

令和5年度 事業計画（案）

コミュニティ活動は、新型コロナウイルスの度重なる感染拡大により、依然として、様々な制限を余儀なくされ、また日々の活動においたても、感染拡大防止策を徹底して行うなど、細心の注意を払っている状況です。

今年になって収束の兆しが見えましたが、まだまだ高齢者にはリスクがともないますので、何らかの制限と新たな生活習慣が大切になってきます。

今後も新型コロナウイルスの影響や、国際情勢に起因する物価高騰などにより、先行きが見通せない状況ではありますが、新しい生活様式を踏まえながら、「自分の地域は自分の創意と努力でつくり上げる」というコミュニティの理念を皆さんと共有し、「このまちに住んで良かった」「住み続けたい」と実感出来るまちにするため、地域の実情に応じた様々な事業に取り組んでいきます。

1. 地域福祉活動

少子高齢化が急速に進む中、高齢者等の生活環境の向上を図る必要があることから、市関係課、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等との連携を強化し、地域福祉事業を推進します。

2. 自主防災・防犯活動

東日本大震災の経験を風化させることなく「共助」の精神の下、防災訓練などに取り組み、防災力の強化や防災意識の向上、啓発をはかります。

3. 生活環境保全活動

生活環境を守り、住みよいまちをつくるために、エコライフへの取組や美化運動などの活動を推進します。また再生資源の回収については、引き続き「再生資源回収システム研究会」の取組方針に基づき、行政と連携しながら進めます。

4. 青少年健全育成活動

子どもたちを地域で育てるという理念で、小、中学校等と連携を強化し青少年健全育成事業を推進します。

5. 生涯学習活動

住民の生きがいづくり等学習ニーズに応じた各種講座・教育活動を積極的に推進するとともに生活学習を通して地域に潜在している人材の発掘・育成に努めます。

6. 広報活動

広報紙にて地域の活動を発信し、ホームページを充実し最新情報の更新を図ります。